



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマハ発動機株式会社

コード番号 7272 URL <http://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 弘之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 松下 貴彦 TEL 0538-32-1103

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	1,124,627	7.3	71,016	68.4	75,466	76.1	52,483	99.2
25年12月期第3四半期	1,047,882	15.2	42,168	84.9	42,845	52.8	26,340	84.2

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 64,543百万円 (18.7%) 25年12月期第3四半期 54,357百万円 (229.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	150.32	150.31
25年12月期第3四半期	75.45	75.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	1,190,377	473,745	36.4
25年12月期	1,146,591	422,792	33.5

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 432,758百万円 25年12月期 383,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	-	10.00	-	16.00	26.00
26年12月期	-	14.50	-		
26年12月期（予想）				20.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

平成26年12月期の配当予想は、下記の通期連結業績予想より配当性向(連結)20%を基準に算出しています。

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	6.3	86,000	56.0	91,000	51.4	60,000	36.2	171.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	349,835,184株	25年12月期	349,803,684株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	671,818株	25年12月期	669,056株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	349,141,524株	25年12月期3Q	349,104,850株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断した見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等のリスク、不確実性等の要因により、大きく異なる可能性があります。リスク、不確実性等の要因に関する詳細は、当社の第79期有価証券報告書(平成26年3月26日提出)に記載しています。また、業績予想に関しては添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載のとおりです。

(2) 当社は以下のとおり四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料などは、開催後速やかに当社ホームページに掲載します。

・平成26年11月6日(木)・・・機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

(3) 文章中における億円単位の表示は、億円未満を四捨五入しています。

○添付資料の目次

《売上高のセグメント別情報》	2
1. 当四半期決算に関する定性的情報	3
(1) 経営成績に関する説明	3
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) キャッシュ・フローに関する説明	5
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	6
2. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(四半期連結貸借対照表関係)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(参考情報) 所在地別情報	14

《売上高のセグメント別情報》

(単位：千台、百万円)

セグメント		前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)			当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)			
		数量	金額	構成比 %	数量	金額	構成比 %	
合計	日本	—	108,916	10.4	—	123,352	11.0	
	海外	—	938,965	89.6	—	1,001,275	89.0	
	地域別内訳	北米	177,963	17.0	—	207,268	18.4	
	欧州	119,143	11.4	—	145,418	12.9		
	アジア	489,460	46.7	—	483,931	43.0		
	その他	152,398	14.5	—	164,656	14.7		
	計	—	1,047,882	100.0	—	1,124,627	100.0	
二輪車	日本	82	27,247	3.9	94	34,864	4.8	
	海外	4,391	668,332	96.1	4,299	689,083	95.2	
	地域別内訳	北米	54	35,286	5.1	56	37,194	5.1
	欧州	130	69,428	10.0	154	91,959	12.7	
	アジア	3,784	462,223	66.5	3,661	451,001	62.3	
	その他	423	101,394	14.5	428	108,928	15.1	
	計	4,473	695,579	66.4	4,393	723,947	64.4	
マリン	日本	—	19,739	10.7	—	20,319	9.7	
	海外	—	165,502	89.3	—	188,850	90.3	
	地域別内訳	北米	—	95,148	51.4	—	109,544	52.4
	欧州	—	31,568	17.0	—	35,121	16.8	
	アジア	—	8,843	4.8	—	11,862	5.7	
	その他	—	29,941	16.1	—	32,321	15.4	
	計	—	185,242	17.7	—	209,170	18.6	
特機	日本	—	11,332	13.5	—	12,059	12.4	
	海外	—	72,816	86.5	—	84,923	87.6	
	地域別内訳	北米	—	46,181	54.9	—	59,274	61.1
	欧州	—	14,435	17.2	—	13,630	14.1	
	アジア	—	5,123	6.1	—	4,409	4.5	
	その他	—	7,075	8.3	—	7,608	7.9	
	計	—	84,148	8.0	—	96,983	8.6	
産業用機械・ロボット	日本	—	9,175	38.7	—	10,448	35.4	
	海外	—	14,547	61.3	—	19,036	64.6	
	地域別内訳	北米	—	1,346	5.7	—	1,254	4.3
	欧州	—	2,450	10.3	—	3,424	11.6	
	アジア	—	10,613	44.7	—	13,955	47.3	
	その他	—	136	0.6	—	402	1.4	
	計	—	23,723	2.3	—	29,485	2.6	
その他	日本	—	41,421	70.0	—	45,661	70.2	
	海外	—	17,766	30.0	—	19,379	29.8	
	地域別内訳	北米	—	0	0.0	—	0	0.0
	欧州	—	1,260	2.1	—	1,283	2.0	
	アジア	—	2,655	4.5	—	2,701	4.2	
	その他	—	13,850	23.4	—	15,394	23.6	
	計	—	59,188	5.6	—	65,040	5.8	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は1兆1,246億円（前年同期比767億円・7.3%増加）となり、全事業セグメントにおいて増収となりました。

営業利益は710億円（同288億円・68.4%増加）となり、全事業セグメントにおいて増益となりました。先進国二輪車事業では、新商品投入効果による販売増加等により利益が改善し、新興国二輪車事業でも増益となりました。マリン事業では、各商品の販売増加や船外機の大型モデルの販売比率上昇により増益となりました。その他の事業においても、レクリエーション・オフハイウェイ・ビークル、電動アシスト自転車の新商品投入効果や、設備投資需要回復に伴うサーフェスマウンターの販売増加により増益となりました。為替による利益影響は、先進国通貨高（米ドル・ユーロ）による増益を新興国通貨安（インドネシアルピア・ブラジルリアル等）による減益が相殺している状況であり、新興国通貨安に対してはコストダウンやモデルミックス等により吸収すべく取り組んでいます。

また、当第3四半期末にかけて円安が進み、売掛金の評価替に伴う為替差益などで営業外収支が改善したことから、経常利益は755億円（同326億円・76.1%増加）、四半期純利益は525億円（同261億円・99.2%増加）となりました。

当第3四半期連結累計期間の為替換算レートは米ドル103円（同6円の円安）、ユーロ140円（同13円の円安）でした。

セグメント別の概況

〔二輪車〕

二輪車事業全体では、売上高7,239億円（前年同期比284億円・4.1%増加）、営業利益177億円（同115億円・188.4%増加）となりました。

先進国の販売台数は、「MT-09」「MT-07」等の新商品投入効果により増加（同+14%）し、シェアも上昇しました。また、「TRICITY」の販売も欧州・日本で開始しました。

新興国の販売台数は、アセアン市場ではインドネシアは増加したものの、タイ・ベトナムで総需要の減少等により販売が減少しました。次世代プラットフォームエンジン（BLUE CORE）搭載のモデルやグローバルモデルの市場投入を開始し、第4四半期以降に各国展開を順次進め、ブランドイメージ・商品競争力を刷新していきます。一方、インド市場では新商品投入効果により販売台数が増加（同+28%）、ブラジル市場でも新商品投入効果により販売が増加しました。

これらの結果、売上高は先進国の販売増や新興国のモデルミックス等により増収となりました。営業利益は、売上高の増加・コストダウン・モデルミックスによる利益改善が、新興国通貨安による調達コストの上昇や開発費の増加を上回り増益となりました。

〔マリン〕

マリン事業全体では、売上高2,092億円（前年同期比239億円・12.9%増加）、営業利益377億円（同131億円・53.5%増加）となりました。

船外機では、北米における大型モデルの販売比率上昇や新興国向けの販売増加により、売上高が増加しました。スポーツボートやウォータービークルでも新商品投入効果で売上高が増加し、全体で増収・増益となりました。

〔特機〕

特機事業全体では、売上高970億円（前年同期比128億円・15.3%増加）、営業利益55億円（同13億円・30.3%増加）となりました。

レクリエーション・オフハイウェイ・ビークル「VIKING」のラインナップ拡充により販売台数が増加（同+101%）して、全体で増収・増益となりました。

[産業用機械・ロボット]

産業用機械・ロボット事業全体では、売上高295億円（前年同期比58億円・24.3%増加）、営業利益47億円（同21億円・81.3%増加）となりました。

設備投資需要回復の中、サーフェスマウンターの販売台数が大きく増加（同+24%）したことにより、増収・増益となりました。

[その他]

その他の事業全体では、売上高650億円（前年同期比59億円・9.9%増加）、営業利益55億円（同8億円・16.8%増加）となりました。

電動アシスト自転車は、シニア向けの新商品「PAS SION（パス シオン）」を国内市場に投入しました。日本で販売が増加したことに加え、欧州へのE-kit（電動アシスト自転車用システム）の輸出が高い商品評価により増加し、全体で販売台数が増加（同+32%）しました。

なお、各セグメントの主要な製品は以下のとおりです。

セグメント	主要な製品
二輪車	二輪車、中間部品、海外生産用部品
マリン	船外機、ウォータービークル、ボート、プール、漁船・和船
特機	四輪バギー、レクリエーショナル・オフハイウェイ・ビークル、ゴルフカー、スノーモビル、発電機、除雪機、汎用エンジン
産業用機械・ロボット	サーフェスマウンター、産業用ロボット、電動車イス
その他	自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、電動アシスト自転車、産業用無人ヘリコプター

(参考情報)

所在地別情報（売上高には所在地間の内部売上高を含みます。）

[日 本]

売上高4,830億円（前年同期比475億円・10.9%増加）、営業利益267億円（同50億円・23.1%増加）となりました。

国内及び欧州向け二輪車・北米向け船外機・電動アシスト自転車・サーフェスマウンターの販売台数が増加しました。

[北 米]

売上高2,263億円（前年同期比315億円・16.1%増加）、営業利益127億円（同101億円・378.4%増加）となりました。

船外機やレクリエーショナル・オフハイウェイ・ビークルなどの販売台数が増加しました。

[欧 州]

売上高1,473億円（前年同期比255億円・20.9%増加）、営業利益45億円（前年同期：営業損失81億円）となりました。

二輪車の販売台数が大きく増加しました。

[アジア]

売上高5,312億円（前年同期比8億円・0.1%増加）、営業利益226億円（同28億円・11.2%減少）となりました。

二輪車の販売台数はインド・インドネシア・台湾・フィリピンなどで増加し、タイ・ベトナムで減少しました。

[その他]

売上高1,302億円（前年同期比91億円・7.5%増加）、営業利益75億円（同24億円・47.1%増加）となりました。

二輪車の販売台数はブラジル・コロンビア・メキシコなどで増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比438億円増加し1兆1,904億円となりました。流動資産はたな卸資産の増加などにより同231億円増加し、固定資産は有形固定資産などの増加により同207億円増加しました。

負債合計は、借入金の減少などにより同72億円減少し7,166億円となりました。

純資産合計は、四半期純利益525億円、配当金の支払い106億円、為替換算調整勘定の変動75億円や少数株主持分の変動22億円などにより同510億円増加し4,737億円となりました。これらの結果、自己資本比率は36.4%（前期末：33.5%）、D/Eレシオ（ネット）は0.6倍（同：0.7倍）となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

税金等調整前四半期純利益764億円（前年同期：416億円）や仕入債務の増加130億円（同：184億円の増加）により、たな卸資産の増加186億円（同：137億円の増加）はあったものの、843億円のプラス（同：533億円のプラス）となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

主にインドでの生産能力増強の為の設備投資など、固定資産の取得による支出447億円（前年同期：364億円）により、499億円のマイナス（同：399億円のマイナス）となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

借入金の返済及び配当金の支払いなどにより、354億円のマイナス（前年同期：104億円のマイナス）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のフリー・キャッシュ・フローは344億円のプラス（前年同期：134億円のプラス）、現金及び現金同等物の四半期末残高は1,212億円（前期末比：11億円の増加）となりました。当第3四半期連結会計期間末の有利子負債は3,605億円（同：224億円の減少）となりました。なお、有利子負債には販売金融に関する借入金が1,596億円（同：25億円の減少）含まれています。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の売上高は平成26年8月5日の第2四半期決算発表時に公表した予想を変更していません。利益面では船外機の大型モデル販売比率上昇によるマリン事業の利益率向上などにより、前回予想を上回る見通しです。

売上高	1兆5,000億円 (前回予想比 増減なし) (前期比 6.3%増加)
営業利益	860億円 (前回予想比 3.6%増加) (前期比 56.0%増加)
経常利益	910億円 (前回予想比 7.1%増加) (前期比 51.4%増加)
当期純利益	600億円 (前回予想比 20.0%増加) (前期比 36.2%増加)

(注) 前回予想比は、平成26年8月5日に公表した業績予想に対する増減です。

なお第4四半期の為替レートは、米ドル105円（前回予想比5円の円安、前年同期比5円の円安）、ユーロ135円（前回予想から変更なし、同2円の円高）、通期の為替レートは、米ドル103円（前回予想比2円の円安、前期比5円の円安）、ユーロ138円（前回予想から変更なし、同8円の円安）の前提です。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題と位置付け、グローバルな視点から世界各地で事業を展開し、企業価値の向上に努めております。配当につきましては、連結当期純利益の20%を配当性向の下限としながら、積極的な成長投資と株主還元・借入金返済のバランス、業績動向や内部留保など、経営環境を総合的に考慮して実施して参ります。

本日公表の平成26年12月期通期連結業績予想が、前回予想より改善したことを踏まえ、配当性向（連結）20%を基準に、期末配当予想を1株当たり20円50銭に修正いたしました。これにより、中間配当14円50銭と合わせて、年間では1株当たり35円となり、前期より9円の増配予定となります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	119,859	121,148
受取手形及び売掛金	238,102	239,197
商品及び製品	177,796	191,592
仕掛品	45,531	50,089
原材料及び貯蔵品	48,217	50,536
その他	83,519	85,088
貸倒引当金	△9,512	△11,051
流動資産合計	703,514	726,601
固定資産		
有形固定資産	301,109	316,111
無形固定資産	6,791	6,834
投資その他の資産		
投資その他の資産	136,687	142,573
貸倒引当金	△1,510	△1,743
投資その他の資産合計	135,176	140,829
固定資産合計	443,077	463,775
資産合計	1,146,591	1,190,377
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,710	155,065
短期借入金	170,328	107,639
1年内返済予定の長期借入金	73,230	83,713
賞与引当金	10,277	17,879
製品保証引当金	18,292	18,051
その他の引当金	1,609	1,675
その他	99,777	94,897
流動負債合計	515,226	478,922
固定負債		
長期借入金	139,370	169,160
退職給付引当金	45,321	45,076
その他の引当金	1,358	1,347
その他	22,522	22,124
固定負債合計	208,572	237,709
負債合計	723,799	716,632

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,703	85,729
資本剰余金	74,619	74,645
利益剰余金	288,548	330,316
自己株式	△691	△696
株主資本合計	448,179	489,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,110	11,634
土地再評価差額金	10,978	10,931
為替換算調整勘定	△87,277	△79,802
その他の包括利益累計額合計	△64,188	△57,236
新株予約権	91	38
少数株主持分	38,709	40,948
純資産合計	422,792	473,745
負債純資産合計	1,146,591	1,190,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,047,882	1,124,627
売上原価	813,360	852,898
売上総利益	234,522	271,729
販売費及び一般管理費	192,353	200,713
営業利益	42,168	71,016
営業外収益		
受取利息	4,803	5,490
その他	13,652	11,616
営業外収益合計	18,455	17,107
営業外費用		
支払利息	5,035	6,252
為替差損	7,683	—
その他	5,060	6,404
営業外費用合計	17,778	12,656
経常利益	42,845	75,466
特別利益		
固定資産売却益	198	208
新株予約権戻入益	—	40
持分変動利益	—	1,442
その他	8	0
特別利益合計	207	1,691
特別損失		
固定資産売却損	51	207
固定資産処分損	757	580
減損損失	601	16
その他	—	0
特別損失合計	1,410	804
税金等調整前四半期純利益	41,642	76,353
法人税、住民税及び事業税	15,037	20,232
法人税等調整額	△4,441	△349
法人税等合計	10,595	19,883
少数株主損益調整前四半期純利益	31,047	56,469
少数株主利益	4,706	3,986
四半期純利益	26,340	52,483

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	31,047	56,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,525	△475
土地再評価差額金	△0	△1
為替換算調整勘定	13,312	8,024
持分法適用会社に対する持分相当額	2,472	526
その他の包括利益合計	23,310	8,073
四半期包括利益	54,357	64,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,641	59,449
少数株主に係る四半期包括利益	6,715	5,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	41,642	76,353
減価償却費	26,612	27,313
減損損失	601	16
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	717	△680
受取利息及び受取配当金	△5,159	△6,025
支払利息	5,035	6,252
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	△147	△1
有形及び無形固定資産処分損益 (△は益)	757	580
持分変動損益 (△は益)	—	△1,442
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,623	1,364
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△13,730	△18,640
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,433	13,036
その他	△6,049	△890
小計	67,090	97,237
利息及び配当金の受取額	6,160	7,511
利息の支払額	△5,240	△6,687
法人税等の支払額	△14,732	△13,758
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,278	84,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△298	△201
定期預金の払戻による収入	394	252
有形及び無形固定資産の取得による支出	△36,437	△44,729
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,574	2,797
その他	△5,111	△8,001
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,878	△49,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	7,259	△59,252
長期借入れによる収入	27,765	97,190
長期借入金の返済による支出	△36,015	△60,864
少数株主からの払込みによる収入	—	3,300
自己株式の増減額 (△は増加)	△3	△4
配当金の支払額	△5,237	△10,649
少数株主への配当金の支払額	△4,035	△4,844
ストックオプションの行使による収入	32	39
その他	△183	△263
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,416	△35,350
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,134	617
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,119	△309
現金及び現金同等物の期首残高	106,532	120,033
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	112,651	121,182

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

(1) 保証債務

下記の会社の金融機関借入金等に対して保証等を行っています。

前連結会計年度 (平成25年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
(関係会社)		(関係会社)	
あまがさき健康の森株式会社	222百万円	PT. Bussan Auto Finance	14,515百万円
		Yamaha Motor Pakistan Private Limited	80
		あまがさき健康の森株式会社	210
計	222		14,806

上記の金額には保証類似行為によるものが前連結会計年度222百万円、当第3四半期連結会計期間210百万円含まれています。

(2) その他

当社と海外関係会社との取引に関して二重課税防止の観点から租税条約に基づく二国間の相互協議が行われています。現時点では、この協議により生ずる可能性がある影響額を合理的に見積もることは困難であり、当該事象による影響を当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に反映していません。

2 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
受取手形割引高	1,231百万円	1,640百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	マリン	特機	産業用機械 ・ロボット	計				
売上高									
外部顧客への売上高	695,579	185,242	84,148	23,723	988,694	59,188	1,047,882	—	1,047,882
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	20,621	20,621	△20,621	—
計	695,579	185,242	84,148	23,723	988,694	79,809	1,068,504	△20,621	1,047,882
セグメント利益 (注)2	6,126	24,548	4,206	2,590	37,472	4,696	42,168	0	42,168

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、電動アシスト自転車、産業用無人ヘリコプターに係る事業を含んでいます。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	マリン	特機	産業用機械 ・ロボット	計				
売上高									
外部顧客への売上高	723,947	209,170	96,983	29,485	1,059,587	65,040	1,124,627	—	1,124,627
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	22,725	22,725	△22,725	—
計	723,947	209,170	96,983	29,485	1,059,587	87,766	1,147,353	△22,725	1,124,627
セグメント利益 (注)2	17,668	37,686	5,481	4,696	65,532	5,483	71,016	0	71,016

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、電動アシスト自転車、産業用無人ヘリコプターに係る事業を含んでいます。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(参考情報)

所在地別情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
外部顧客への 売上高	162,936	177,930	117,520	469,275	120,219	1,047,882	-	1,047,882
所在地間の 内部売上高又は 振替高	272,550	16,879	4,292	61,149	886	355,758	△355,758	-
計	435,487	194,810	121,813	530,424	121,106	1,403,641	△355,758	1,047,882
営業利益又は 営業損失(△)	21,690	2,659	△8,091	25,419	5,118	46,794	△4,626	42,168

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… オランダ、フランス、イタリア、ロシア、スウェーデン

(3) アジア …… インドネシア、ベトナム、台湾、タイ、中国、シンガポール、インド

(4) その他 …… ブラジル、オーストラリア、コロンビア、アルゼンチン

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
外部顧客への 売上高	189,716	204,762	142,627	458,676	128,844	1,124,627	-	1,124,627
所在地間の 内部売上高又は 振替高	293,273	21,499	4,664	72,507	1,395	393,340	△393,340	-
計	482,990	226,261	147,292	531,183	130,240	1,517,968	△393,340	1,124,627
営業利益	26,697	12,721	4,489	22,580	7,526	74,014	△2,998	71,016

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… オランダ、フランス、ロシア、イタリア、スウェーデン

(3) アジア …… インドネシア、ベトナム、台湾、中国、シンガポール、タイ、インド

(4) その他 …… ブラジル、オーストラリア、コロンビア、アルゼンチン